

港区学校教育推進計画（令和3年度～令和8年度）令和5年度改定版（素案）についてのご意見と区のお考え方

1 区民意見募集（パブリックコメント）の概要

募集期間 令和5年11月25日（土）から令和5年12月25日（月）まで

募集方法 郵便、インターネット、FAX、持参

閲覧場所 区ホームページ、教育長室（区役所7階）、区政資料室（区役所3階）、総合案内（区役所1階）、各総合支所管理課・台場分室、港区立図書館（みなと図書館・高輪図書館分室を除く）

意見数 8件（内訳 郵便：4件 インターネット：3件 持参：1件）

2 区民説明会の概要

日程・会場 令和5年12月 8日（金）午後 6時から 生涯学習センター 303学習室

令和5年12月10日（日）午前10時から 本庁舎9階 911会議室

意見数 8件（参加者数 12月8日：0名、12月10日：3名）

3 意見の種別と対応状況

① 意見を反映し、計画（素案）を修正したもの	3件
② 計画（素案）の中で意見の趣旨を反映しており、修正の必要がないもの	7件
③ 計画（素案）には記載していないが、既存事業等に対応しており、修正の必要がないもの	1件
④ 意見の内容が対応不可能なもの	0件
⑤ その他、区に対する意見・要望・質問として受けたもの	5件
合計	16件

区民意見募集（パブリックコメント）

No.	関連ページ	区分	意見内容	区の考え方	対応状況
1	9	郵便	子どもが焦らず選択肢を広げられるよう、また、「将来の夢」は職業と認識しないよう、小中高の教諭は子どもに「将来の夢」を伝えないでください。	「夢と生きがいをもち、自ら学び、考え、行動し、未来を創造する子ども」をめざすべき子どもの姿としております。子どもたち一人ひとりが個性を伸ばして、多様な能力を育むことができるよう取り組んでおります。	⑤
2	79	郵便	子どものためにもインターネット上にある性的な広告を停止してください。	児童・生徒が有害情報に接したり、トラブルに巻き込まれたりすることがないように、家庭への情報提供やSNSに関するルールづくり等の働きかけ、保護者向けの研修会などを行っております。	⑤
3	101	郵便	給食費を無償化すべき。	物価高騰に対応するため、令和5(2023)年9月から令和6(2024)年3月まで区立学校給食費を不徴収としました。学校設置者として、子どもに直接効果が及ぶ給食支援を通じて教育に係る保護者負担を継続的に軽減するため、令和6年度以降、区立学校給食費を不徴収とします。	①
4	-	郵便	授業時間を8時間から6時間にした方が良いのではないかと。	区立小・中学校では、1日最大6コマ授業となっております。小学校は1コマ当たり45分、中学校は1コマ当たり50分です。今後も適切な運用に取り組めます。	⑤
5	75, 76	インターネット	子供が特別支援教室のお世話になっています。港区はこうした特性のある子に対する支援が充実していて本当にありがたいです。学校公開などに行くと、支援が必要そうなのに支援に繋がっていないお子さんを見かけることがあり、支援を受けるようになるまでの道のりについてもう少し工夫できないだろうかとも思います。	児童・生徒の特性に合った必要な支援を行うため、入学前や保護者の希望に応じて、学校と保護者で支援方法について検討しています。特別支援教室の利用や学習支援員の配置など適切な支援が受けられるよう、今後も取り組んでまいります。	②
6	75, 76	インターネット	特性のある子やその保護者、そうした子と共に学ぶ子供たちがより快適な学校生活を送れるよう、そして多様性の理解やいじめ防止のため、発達特性に関する啓発や、より相談しやすい場の提供についてご検討いただけたらと思います。	特別支援教育の考え方や最近の動向、実践について、理解を深め、教員や保護者の抱える特別支援教育の課題解決を図ることを目的に年1回「特別支援教育講演会」を実施しています。また、保育園・幼稚園入園から高校卒業までの切れ目ない相談支援体制を強化するため、関係機関から成るコンソーシアムを設立し、対応しております。	②

No.	関連ページ	区分	意見内容	区の考え方	対応状況
7	75, 76	インターネット	就学前は「ばお」での集まりや勉強会などで相談したり、悩んでいるのは1人ではないと実感できたのですが、就学後はそうした機会がほとんどなく、しばしば孤独を感じます。就学後もなにかフォローがあれば大変心強いです。	障害がある子どもを育てる保護者の不安や悩みに寄り添い、保護者が孤立せずに、子どもの成長や将来と一緒に考えていけるよう、特別支援コンサルジュを中心とした保護者のコミュニティ「みんなとCafé ひだまり」を定期的開催しています。開催の際は、区立学校の保護者の皆様にメールでご案内しております。	②
8	97, 98	持参	学校の先生がもっと、いろんな場所を視察した方がいい。決められた場所だけ見るのではなく成果を出している現場を自由に見るべき。	研究パイロット校(園)の指定や区内教員で組織する教育研究会、アカデミーにおいて実施する研究保育や研究授業をとおして、教員の指導力向上を図っております。その中で他自治体での先進的な取組も適宜視察しております。一例として、今年度は、J A E T全日本教育工学研究協議会全国大会(青森大会)に参加し、令和6年度の「東京都港区大会」開催に向けた研究に取り組んでおります。	③
9	78	区民説明会	タブレットの1人1台配付やコロナ禍によって、スクリーンタイムが増加している。ICT活用、プログラミング教育も大切だが、様々な懸念(視力の低下、神経の高ぶりによる不眠とそれに伴う成長の遅れ)がある。	令和2年度からコロナの影響を受け、学校にタブレットを導入しましたが、ご指摘のとおり、視力の問題が現れ、文部科学省も問題視しています。港区ではタブレットルールを定め、タブレットの使用時間を制限するなど呼びかけをしています。学校だけではなく家庭での利用もあるため、今後、生活指導面の課題として検討してまいります。ご意見を踏まえ、81ページのコラムへ、タブレットルールに関する内容を追記いたします。	①
10	89	区民説明会	不登校特例校を港区でも設置していくということか。	ご認識のとおりです。設置を検討しております。	②
11	89	区民説明会	不登校特例校とはどのようなものか。	学びの多様化学校(いわゆる不登校特例校)とは、不登校児童生徒の実態に配慮し、特別の教育課程を編成して教育を実施することができる学校です。学校に行きたくても行けないような状況にある子どもたちのために、もともと通っていた学校とは別の場所で柔軟な教育プログラムを組むことができます。ご意見を踏まえ、130ページの用語解説へ、学びの多様化学校(いわゆる不登校特例校)を追記いたします。	①
12	89	区民説明会	不登校特例校は23区では他にどこが設置しているのか。	東京都内には令和5年度時点で8校設置(公立学校5校・私立学校3校)されています。このうち、特別区が設置しているのは2校(大田区・世田谷区教育委員会)となります。	⑤

No.	関連 ページ	区分	意見内容	区の考え方	対応 状況
13	67, 89	区民説明会	性的マイノリティであることを理由として不登校になる子もいる。不登校特例校では、多様性などの教育も大切と考えているが、どのように取り組むのか。	不登校になる理由は様々ですので、個々に寄り添った指導等に取り組んでまいります。また、子ども達に人権教育や道徳教育を行うと共に、教員向けの人権教育研修会を定期的で開催し、性自認・性的指向を含めた多様な人権課題について理解増進を図っております。	②
14	93	区民説明会	英語が話せることが「国際人」ではない。翻訳ツールもある中では単なる語学力ではなく、様々な文化を学ぶことや多様性を認めあうことが重要であり、それこそが国際人育成ではないか。港区として「国際人」についてどのように考えているか。	「真の国際人」は「自らの考えを積極的に発信するために、英語などの語学はもとより、表情や振る舞いもコミュニケーションの手段として活用して、自国や他国の伝統や文化を理解しながら、広く国際社会で活躍できる人材」として定義しています。このことから単なる語学力習得にとどまらず、異文化理解、多文化共生も重要なテーマとしております。今後実施予定の中学生の海外修学旅行についても、実際に外国に行って多様な人々と出会い、その文化を体験することで、国際理解を深めることができるものと考えております。	②
15	93	区民説明会	中学生の海外修学旅行について、行けない子・行きたくない子はいないのか。	行けないと回答した生徒は把握しておりませんが、行きたくない（他の国内の場所がよい）と回答した生徒はありました。今後も多様なご家庭に配慮して取り組んでまいります。	⑤
16	86, 93	区民説明会	シンガポールより長野での自然体験（農業等）の方が良いという子どもの話も聞く。海外に行きたくない子にはそういう選択肢があってもよいのではないか。	現在も新潟県・群馬県等での自然体験のプログラムは実施しております。また、全ての幼稚園、小・中学校にビオトープを配備し、身近な生き物の観察や飼育をとおして、その生態等について学ぶ環境学習を推進しています。	②